



## えっ！これが匿名アンケート？！

新幹線メンテナンス東海(SMT)は「会社のサービスや皆様の仕事に対する満足度を伺い、働き続けたいと思える会社作りの参考に」として「従業員アンケート」を実施しました。

大井夜勤事業所でも1月中旬にアンケート用紙が各従業員に配られましたが、このアンケートは「匿名」としながらも番号が振られており、「事務または内勤管理者に必ず手渡し」とし、性別、年齢、役職、勤続年数の記入欄があり、実質は「記名式アンケート」となっていました。

設問は福利厚生、福祉会、保険制度等を知っているか？利用したか？というような質問が続きますが、終わり頃になると、「仕事観・評価、企業理念をどの程度理解し、行動出来ていますか」とあり、現場では、「何だよ！この番号は！」「こんなの匿名じゃない！誰か直ぐに判る！」「本当の事を書いたら呼び出されてしまう！」と不満が噴出。「要注意人物、要指導対象者にされそうで本当の事が書けない」と、疑念や不安の声をあげる人もいました。

提出期限が近づくと未提出者に「出して下さい」と声かけられました。内勤者に「強制ですか？」と聞くと「強制ではないですが…」と言われますが、ナンバリングしているので誰が提出していないかは一目瞭然です。

## 変わらない現実の改善を！

以前に事業所独自のアンケートがありましたが、アンケートの成果は全くありませんでした。ここ数年は毎日「不参」（体調不良や病気等で突発休み）が多く、「欠員」の作業が増加。余りにも不参・欠員が多過ぎて、「これがJR東海グループ会社？」「この会社はまともな会社？」と苦笑するしかありませんが、会社は「要員は揃っている！問題ない！」としています。

当然のことですが、欠員者の作業は他の作業者が分担しなければならず作業量が増えます。

現場では、「会社は何もしてくれない！」「苦勞しているのは現場だけ！」「身体はガタガタ、もたないよ！」「欠員手当があるはずなのに出来ない！のはなぜだ」「親の法事でも年休が取れない！」「何で今、班替えをするんだよ！」「新型コロナ感染者、インフルエンザの人数をハッキリ教えて欲しい！」等々。アンケートより、会社に答えてほしいことがいっぱいあります。

## アンケートよりも働きやすい職場を！！

また、雑巾やモップを洗うシンクが水漏れで次々に「使用禁止」になり、半年以上は直ら

ない。その間はバケツで水を運び汚れた水を捨てに行く、離れた場所のシンクを使っていたのも「現場」の作業員。作業に必要なのに、いつまでも直らない事が腹立たしく、泣きたくなったと思います。

昨年 11 月に JR 東海グループ会社の事業所が入る JK ビルの温水配管が水漏れ、「復旧の目途は立たず」といわれました。

揃わない作業員、問題がある設備や作業用具は「作業員」から「ドレッサー」と名称が変わっても、この数年間も改善されていない不満が積もりに積もり、会社と現場労働者との「あつれき」「乖離（かいり）」が大きくなってきているように思えますが、皆さんはどう思われますか？

2018 年 1 月、第二検修庫の老朽化が原因と思われるデッキ床面の凹凸に躓き、階段から転落する労災が発生しました。私たちが早急に改善を訴えてきた問題があるデッキで、今度はデッキ床面が原因不明で盛り上がる現象が発生しています。JR 社員（組合員）が JR 管理者（助役）に「これは問題ですね」と聞くと、驚くことに管理者は「問題はない！」と答えたのです。

労災が起きた後、当時の SMT 日勤事業所の所長は点呼で「改修工事が決まった」と言いましたが、あれから何年になるのか！

## もっと現場に寄り添うチーフ会議を！！

チーフ会議で意見要望を出したら「検討します」との回答は多いのですが、チーフの皆さんは納得されているのでしょうか。

意見を言っても「具体的な事象や俗人名を出して下さい！」と言われるようです。意見がまとまっていなくても、内容に不十分な部分があっても、寛大に受け止めてくれる「チーフ会議」なら「出席して良かった」と思われるのではないのでしょうか？  
俗人名を出していたらチーフ会議は「チクリの場」になりそうですが…。

JR 東海グループ会社で、このような会社、事業所は多いのでしょうか？

もっと「現場」で働く皆さんの声を聞き、不足している部分があれば補い本社に伝える。本社は各事業所に何か問題はないか？ SMT だけで解決しない問題は JR と話をする！としなければ SMT は良くなりませんが、皆さんはどう考えますか？



**働きやすい職場にするために声をあげましょう！**

連絡先 JR 東海労働組合新幹線地方本部

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-6-5 TEL 03-3201-0350

メールアドレス [jrcushinkansen@yahoo.co.jp](mailto:jrcushinkansen@yahoo.co.jp)

(GR コードから新幹線地本ブログもご覧下さい)